

市民ネットワーク

伊藤とし子の市政レポート②

さくら・市民ネットワーク

〒285-0837 佐倉市王子台 3-5-13

TEL 043-462-0618

FAX 043-489-0797

news@sakura-siminnet.com

伊藤とし子

再び
原点(市政)
へ!

県政できたえた足腰で
佐倉市の税金の使い方に
斬りこんでいきます!

どの世代も
暮らしやすい
佐倉市に



元佐倉市議会議員
前千葉県議会議員

伊藤とし子は実現します

子どもの健やかな成長を!

給食は無償化 & オーガニック化を!

- ◆ 学校給食は佐倉産の有機食材を使用。
- ◆ オーガニック給食で材料費が高くなる場合、差額分は市が負担するよう求めます。



3月18日、**山田正彦**元農水大臣を講師に、「オーガニック給食と食の安全」の講演会を開催。佐倉市での実現にはずみがつきました。

県議の経験を**市政**に活かします

この4年間、市民ネットワーク唯一の県議として、皆様の声を県政に届けてまいりました。党利党略とは関係なく、全くしがらみのない立場で、「市民の暮らし最優先」を貫き発言、行動してきました。

この経験を、佐倉市のまちづくりに活かし、佐倉を元気に、更にパワーアップする所存です。

きっぱり発言、しっかり実行!

STOP! 水道料金値上げ

水道料金はなぜ高い?

水道水が家庭に来るまで

【印旛広域】(卸し問屋) → 【佐倉市】(小売り) → 【家庭】(消費者)

千葉県の浄水場を借りており、**高い使用料**が水道料金に反映。



「印旛広域」には何度もヒアリングに行き、情報交換しました。

県議会で浄水場使用料の値下げを強く要望。新年度の市の受水費が7000万円安くなりましたが、水道料金に反映できるよう、引き続き、県議と連携してしっかりと取り組んでいきます。



活動は
現場から

市内の携帯基地局を測定。



問題大ありのふるさと広場大改造計画。
しっかり目を光らせていきます。



通学路の現地調査を行い、佐倉市と千葉県に危険箇所を連絡し改善。



洪水を防ぐために田んぼの貯水能力を利用する「たんぼダム」を視察。

実は

佐倉市は貧乏じゃない!

何かというと「カネがない」という佐倉市。実は、千葉県54市町村のうち財政力は**14**位。2021年度決算では貯金残高は**51**億円超。県内平均より多いのです。ムダな事業とミスによる損失が多すぎる今の佐倉市を変えましょう。2023年4月の統一地方選挙が**大転換**のチャンスです。

伊藤とし子のプロフィール

1953年 茨城県日立市生まれ
1972年 千葉県立小金高等学校卒業
1974年 立正女子大学短期大学部英語英文科卒
1979年 夫の転勤でシドニーに7年間在住
1986年 吹田市の後奈良県上牧町に転居。ごみ処理場のダイオキシン問題に取り組む
1996年 佐倉市宮ノ台に転居
2003年 さくら・市民ネットワーク事務局

教師不足の対策に取り組みます



千葉県では先生不足が深刻です。

2023年1月時点の教職員未配置は**420**人！(全国ワースト)

始業式に担任の先生がいない事態も発生している。

教務主任や音楽などの専科教員が担任を受け持つことに。

担任が度々変わり、子どもたちに落ち着きがなくなる。自習も多い。

千葉県で教員が不足する理由

- ◆給与が低い。(臨時教員では、他県と比べ年収換算で100万円も少ない)
- ◆正規教員枠を減らして、給与の低い臨時教員で調整している。
- ◆産休・育休は半年前から分かっているのに直前まで対応しない。代替教員が見つからない。

臨時採用(50歳)の給与比

| | |
|------|----------|
| 千葉県 | 35万8648円 |
| 埼玉県 | 45万8297円 |
| 東京都 | 42万0323円 |
| 神奈川県 | 46万2426円 |

そもそも教師の仕事が忙しすぎて、なり手が激減しています。

昨年度の千葉県教育委員会の調査では

- ◆時間外労働の上限「**月45時間**」を超える教諭 **42.4%**
- ◆過労死ラインの「**月80時間**」を超える教諭 **8.3%**



佐倉市でも一部の学校で先生の欠員が続いています。

提案します

- ◆千葉県に対し、「教師の待遇を改善し、年間計画をきちんと立て、定数を確保するよう」要望します。
- ◆佐倉市の負担でヘルプ教員を加配し、担任の欠員が出れば千葉県の本採用に切り替えます。
- ◆教師の負担を減らすため、事務作業担当の「スクールサポートスタッフ」を増員します。

まちづくり・防災

- ◆民間主導のふるさと広場大改造計画を市民参加で見直します。
- ◆無駄な大型道路より、通学路・生活道路の整備を急ぎます。
- ◆広域災害に備え、遠くの自治体と応援協定を。

いのちを守る!

- ◆規制が緩められる新型コロナの感染再拡大に備え、重症化を防ぐ訪問診療体制を構築。
- ◆介護保険料・利用料の減免制度を創設します。
- ◆高齢者の足の便の確保を。

実現
させます!

値上げをSTOP!

- ◆水道料金の値上げを防ぎ、佐倉の地下水を守ります。
- ◆公民館利用料を無料に戻し、住民票手数料を下げます。
- ◆国民健康保険税の値上げを防ぎます。

環境・農業

- ◆有機生産者支援を進めます。
- ◆ソーラーシェアリングなど、耕作放棄地の活用を進めます。
- ◆佐倉から**90km**の東海第二原発の再稼働に反対し、再生可能エネルギーを進めます。

2007年~2019年 佐倉市議会議員(3期)
2019年 千葉県議会議員初当選
【勤務経験】兼松江商(株)、行政書士事務所
【現在】市民ネットワーク千葉県共同代表
HPVワクチン東京訴訟原告支援ネットワーク
水問題と八ッ場ダムを考える千葉の会
平和・立憲会議
福島原発震災情報連絡センター
耕さない田んぼの会

【家族】子どもが独立。夫と二人暮らし、犬
【趣味】ヨガ、胡蝶蘭栽培、料理

さくら・市民ネットワーク

〒285-0837 佐倉市王子台 3-5-13
TEL043-462-0618 FAX043-489-0797
e-mail news@sakura-siminnet.com



ホームページ